

地域を「支える」
地域に「つながる」
地域と「共に育つ」



AKAKABE

<https://www.akakabe.com/>



AKAKABE

地域を「支える」 地域に「つながる」 地域と「共に育つ」

アカカベは「地域と共に歩む企業」を信念とし、ドラッグストア業態を軸にしたさまざまな事業を、大阪府全体で展開しています。

一定のエリアに店舗を集中させ、地域の暮らしや健康・医療を支えることで「すべての人が健やかに暮らせる地域社会」の実現を目指してきました。これからもより地域と深くつながりながら、アカカベを育ててくれた地域と共に未来を育てていきます。



ドラッグストアを軸に展開する様々な事業

私たちは暮らしとつながるドラッグストアを軸に調剤薬局や在宅医療、食事・運動など多くの事業を通して「地域の健康インフラ」構築を目指し、みなさまの健康をサポートいたします。

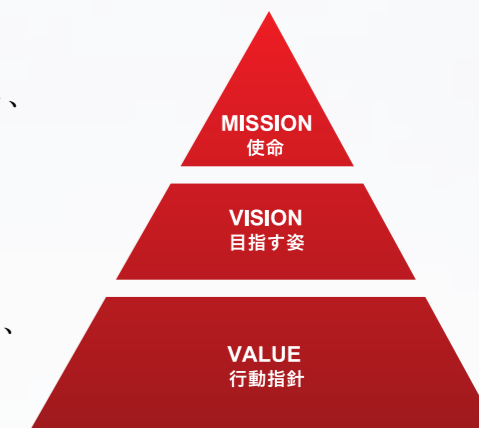
PHILOSOPHY

| 企業理念 |

MISSION | 使命 |

「あってよかった」を、一人ひとりに。

アカカベは、とことん地域密着。
くらしと、こころに、近いところで、一人ひとりと向き合い、
毎日の輝きを広げていきます。
このまちで、みんなと一緒に、
今日よりもっと元気な明日をつくっていきます。
アカカベがあって、よかった。
私たちを育ててくれた地域の方々も、はたらく自分たちも、
そう誇れるように。
かかわるすべての人の未来を輝かせていきます。



VISION | 目指す姿 |

大阪を元気にする。大阪から、元気を広げる。

このまちの元気を生み出す拠点となり、一人ひとりの健康も、まちの活性化も、
こどもたちの夢も叶えていく。
私たちアカカベがめざす未来は、大阪の元気をいちばん近くで支える企業になること。
そして、その元気をより多くの人へと届けていくことです。

VALUE | 行動指針 |

人のよろこびを、想う。 つねに、お客様の視点に立って行動する。 「どうすれば喜んでくれるのか？」 「どうすれば役に立てるのか？」 その視点こそ、すべての原点。	とことん、地域密着。 物理的な距離も、気持ちの面でも、 地域にとことん密着し、 あたたかい交流と 信頼関係を育んでいく。	全員、主役。 それぞれの持ち場で、 お客様のために、できることがある。 目の前の出来事を自分ごととして捉え、 自分自身も輝かせていく。
挑戦は、おもしろい。 新しいことや変化を恐れず、 楽しみながらチャレンジする。 目標に向かって挑み、 達成と成長の喜びを分かち合う。	スピードは、ちから。 まず一歩、踏み出すこと。 “速さ”こそ、物事を動かし チャンスを広げるための“強さ”。 お客様の声にも、素早く誠実に対応する。	「ありがとう」を忘れない。 感謝の心を大事にする。 誰かが自分にくれた感謝も大事にする。 人を思いやり、支え合う、 「ありがとう」であふれる企業へ。

01 ドラッグストア

DRUGSTORE

地域を支えるドラッグストア

ドミナント展開で培った地域とのつながり

アカカベは大阪北東部を中心に、生活に身近な存在であるドラッグストアという業態でドミナント展開を続けてきました。

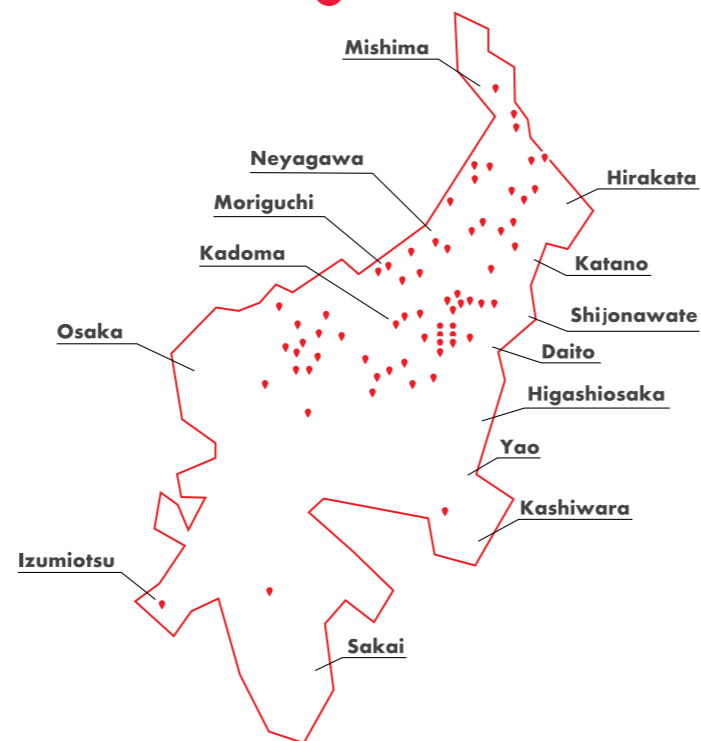
ただ出店エリアを広げるのではなく、より地域と深くつながることで、さまざまなニーズに応えられる企業を目指して取り組んできました。

今後も、アカカベグループはネットワーク機能をさらに充実させ、そこで起こる化学変化によって企業の可能性をさらに広げると共に、地域の価値をより高めていくことが、私たちの使命であると考えています。

ドミナント展開

商圏500mをベースに 大阪500店舗展開へ

アカカベは、大阪北東部での徹底したドミナント展開により、地域密着型のビジネスモデルを実現。現在は、その強みを活かし大阪市内への出店を進め、さらには大阪府全域500店舗を目指し展開を広げていきます。



ドラッグストアを基盤に 地域の健康インフラ構築を目指します

暮らしに身近なドラッグストアとして

ドラッグストアでは、医薬品から化粧品や日用雑貨、食品まで、さまざまな商品を取り扱っております。健康な暮らしを目指すお客様のお役に立てるよう、利便性と満足度を追求することで、地域になくってはならない存在になるべく挑戦を続けています。日本が抱える少子高齢化の波は、アカカベが拠点を置くエリアにも影響を与え、さまざまな健康問題を抱えていらっしゃる方や、健康促進への意識を高めていらっしゃる方が増え続けています。

アカカベは、地域密着型ドラッグストアとして、医療や介護サービス、健康予防といった取り組みを行うことで、地域の健康インフラの構築を目指しています。



お客様のニーズに沿った 地域密着の店舗展開

郊外型の調剤併設型ドラッグストアをはじめ、オフィス街や駅前、商店街など、お客様のニーズに沿った店舗展開を進めていくことで、地域との信頼関係をより深められるよう努めています。



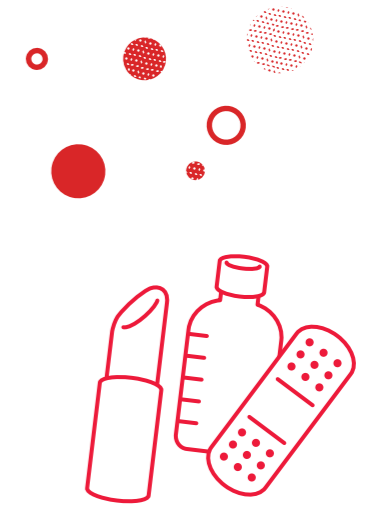
医薬品から日用雑貨まで 豊富な品揃え

医薬品はもちろん、化粧品や日用雑貨など生活に役立つ商品を取りそろえ、豊富なラインナップを目指しています。また、多くのお客様に満足していただける売り場を意識し、店舗機能の充実も図っています。



地域との関わりを大切に イベントや取り組みを実施

出店地域との関わり合いを大切に考え、健康フェアやウォーキング大会といったイベントを積極的に開催。また、行政と連携した取り組みを通して、地域の活性化や貢献につながる仕組みづくりを目指しています。



02 調剤薬局

DISPENSING PHARMACY

患者様の薬や健康のサポートを行う 「かかりつけ薬局」

アカカベの調剤薬局は、「ドラッグストア併設型調剤薬局」と「調剤専門薬局」があります。近隣医療機関と連携しながら患者様の身近な薬のパートナーとしてサポートを行っています。

ドラッグストア併設型調剤薬局



大病院からクリニックまでさまざまな処方せんを受け付ける、面調剤を行っています。薬歴管理や市販薬などとの飲み合わせ相談も行っています。

調剤専門薬局



近隣の病院やクリニックからの処方箋を受け付ける薬局です。専門知識と最新システムによって、迅速かつ適切な調剤を実施しています。

安心安全な調剤のためのサポート体制



かかりつけネットワーク

服薬指導内容や薬歴情報を全店で共有できるシステムを導入。重複投与や相互作用のチェックも行います。



最新システムの導入

全店で調剤過誤防止システムを導入し、安全性を最優先にした調剤を行っています。



薬剤師の教育体制

専門医を講師に招いた勉強会や社内学術発表会など、地域医療に貢献できる薬剤師の育成に努めています。

03 在宅医療

HOME CARE

アカカベを拠点とした医療・介護の連携を行い よりよい地域医療を目指す

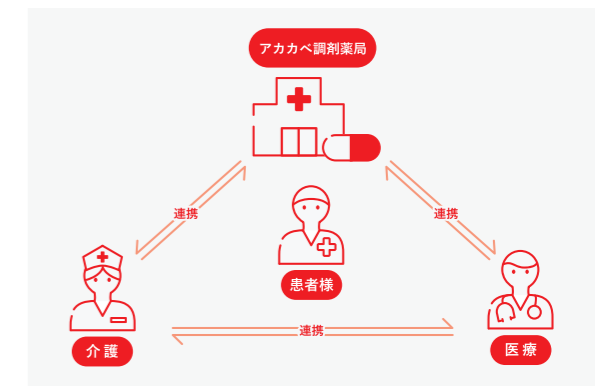
アカカベグループでは個人宅や老人ホームなど、約3,000名の在宅医療を行っています。より最適な薬物治療を行うため、医師の往診に薬剤師が同行し、処方計画にも積極的に携わっています。

専門知識で高齢者を支える在宅医療



一回に数種類の薬を服用する場合、飲み忘れや飲み間違いが生じやすくなります。薬の管理は訪問介護員にとっても大変です。しかし、最適な薬物治療を行うには、薬の管理はとても重要。「必要とされている医療サービスは何か」を常に考え、個人個人に合わせた一包化や服薬管理、医師との情報共有や疑義照会などを実施してきました。今後も医療に携わる一員として、周囲と連携しながら患者様のサポートに全力を尽くします。

医師や看護師、 ケアマネージャーなど専門職との連携



「住み慣れた自宅で療養したい」といった、患者様やご家族の想いに寄り添う在宅医療。「地域医療への貢献」を理念に掲げるアカカベにとって、欠かすことのできない事業です。最適な薬物治療の提供だけでなく、看護師やケアマネージャー、訪問介護員と連携し、チームで患者様の健康をサポート。アカカベを拠点とした医療・介護の連携を行い、よりよい地域医療を目指しています。

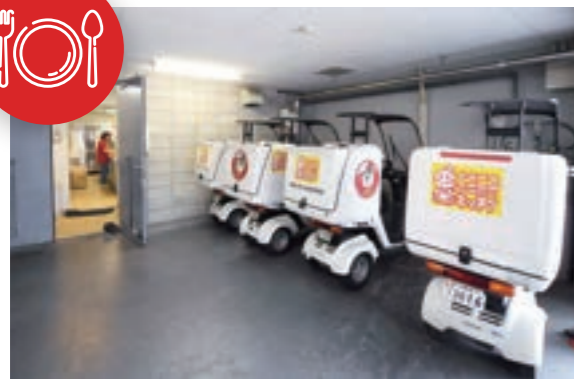
04 関連事業

RELATED BUSINESS

アカカベと地域をつなぐ窓口として

「地域と共に歩む企業」として、高齢者向け配食サービスや、フィットネスクラブ、企業主導型保育園の運営など、地域の方々とつながる多彩な事業を展開しています。例えばアカカベがドミナント展開を進める大阪北東部は、関西2府4県の中でも特に高齢者人口の増加率が高い地域です。運動や食事に関する事業を通して、地域の健康予防を促進しています。また、ドミナント展開強化によって網羅されつつあるネットワークと、認知度を活用した地域経済の活性化にも踏み出しています。

食事



高齢者向け配食サービス

「ニコニコキッチン」と提携し、高齢者のお客様へ在宅配食サービスや見守りを行っています。また、薬剤師と連携した配食時の服薬管理の向上にも取り組み、地域医療にも貢献しています。

運動



スポーツを通じた健康づくり

体操教室『Curves(カーブス)』を運営。ドラッグストアと併設しており、お買い物をするついでに運動してもらえ、ご近所感覚の気軽なフィットネスとしてご利用いただいています。

美容



お客様の“美”をサポートする専門家集団

専門知識が豊富な美容部員によるカウンセリングで、お客様のニーズをとらえた商品をご提案し、お客様の“美”をサポートする、さまざまなサービスを企画しています。

外商



地域経済の活性化と、お客様の利便性を追求

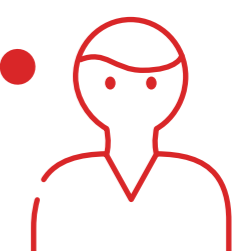
店舗販売以外にも老人ホームへの一括配達や提携美容院への外販、アカカベ物流センターを活用した流通の効率化など、地域経済の活性化とお客様の利便性を追求しています。

保育



企業主導型保育園の運営

待機児童の問題など子育てが難しい現代だからこそ、「地域と連携し、積極的に子育てを支援したい」と考え、3つの保育園を開園。従業員が安心して育児と仕事の両立ができるのはもちろん、地域で暮らす子育て世代の方々が安心して利用できる保育園を目指しています。



05 地域連携

REGIONAL COOPERATION

医療・行政・地域を“つなげる”

医療・行政・地域を“つなげる”企業の役割のひとつとして、さまざまな地域活動を行っています。未来を見据えた子育て支援など、地域とのつながりを何よりも大切にしています。50年後も100年後も、すべての人が健康やかに暮らせる地域社会の実現にむけて、私たちの挑戦は始まったばかりです。



地域の方々を無料で招待「アカカベ健康フェア」
健康・美容・日用品の体験ブースや、当社薬剤師による子ども薬剤師体験など、楽しみながら健康や美容について考えられるイベントとして毎年実施しています。



介護相談もできる「ヘルスケアローソン」
健康インフラの構築を目指してローソンと業務提携し、全国初となる介護相談機能を備えた調剤薬局併設型のヘルスケアローソンを運営しています。



スポーツ大会「アカカベ杯」の開催
ママさんバレーボールやテニス、剣道などさまざまな大会を開催。スポーツを日々の楽しみとして、練習を続ける地域の方たちに喜んでいただいています。



行政とタイアップした「健康いきいきウォーキング」
地域の方々の健康を運動面からサポートすることを目的に開催しているイベント。枚方市と京阪電鉄の後援で2012年から開催しています。

行政との連携

災害時における物資供給協定の締結

地域密着型企業の役割のひとつとして、地震や風水害等の大規模災害が発生した場合の、被災市民への支援物資供給を行う「災害時における物資供給協定」を締結しています。医薬品をはじめ日用雑貨や食品など、生活に必要な商品を扱い、住民の皆様の生活圏内に密着した店舗を展開するアカカベだからできる取り組み。行政と密に連携することで、安心して暮らせる街づくりのお役に立ちたいと考えています。

協定を締結している自治体

大阪府・東大阪市・枚方市・交野市・寝屋川市・守口市・門真市・四條畷市・大東市・柏原市



地域と高齢者をつなぐ「移動販売」

アカカベ出店エリアにお住まいの、買い物に難しい方のために移動販売を行い、孤立しがちな高齢者と地域とをつなげる役割を担っています。



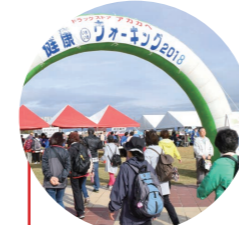
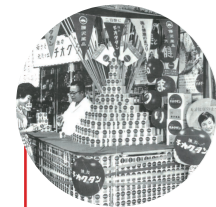
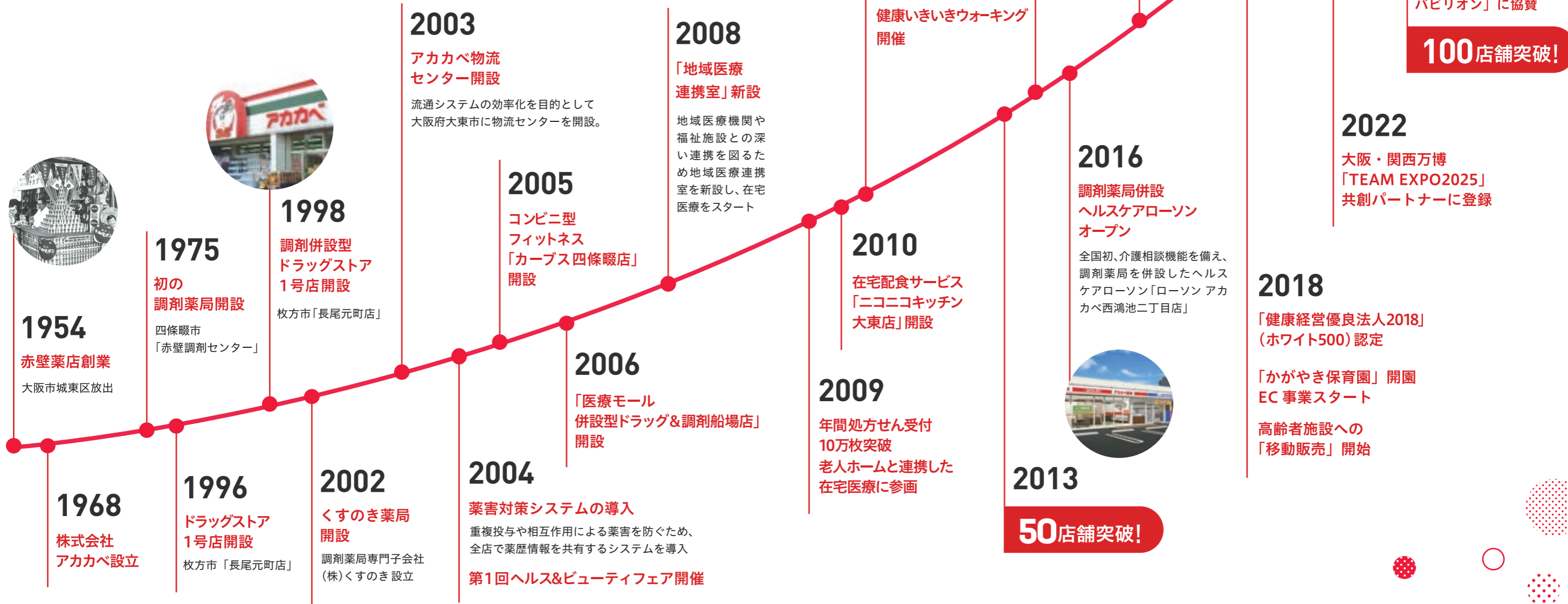
大阪のスポーツチームを支援

男子プロバスケットボールリーグ「Bリーグ」所属の「大阪エヴェッサ」、日本プロサッカーリーグJ3所属の「FC大阪」をスポンサーしています。地域振興に注力する両チームと共に、スポーツのチカラで大阪の活性化に貢献します。

HISTORY

未来へつづく、アカカベの歩み

1954年の創業以来、「地域医療に貢献すること」を理念に、地域とのより強いつながりを築きながら、店舗展開を広げてまいりました。地域コミュニケーションの拠点となり、豊かで健康な暮らしを支えられるようインフラを構築。超高齢化社会を見据えた取り組みにも、いち早く着手してきました。すべての人が健やかに暮らせる地域社会を実現するため、これからもより良いサービスの向上と、大阪府内500店舗を目指しチャレンジは続きます。



1954
赤壁薬店創業
大阪市城東区放出

1975
初の調剤薬局開設
四條畷市「赤壁調剤センター」

1996
ドラッグストア1号店開設
枚方市「長尾元町店」

1998
調剤併設型ドラッグストア1号店開設
枚方市「長尾元町店」

2002
くすのき薬局開設
調剤薬局専門子会社(株)くすのき設立

2003
アカカベ物流センター開設
流通システムの効率化を目的として大阪府大東市に物流センターを開設。

2004
薬害対策システムの導入
重複投与や相互作用による薬害を防ぐため、全店で薬歴情報を共有するシステムを導入
第1回ヘルス&ビューティフェア開催

2005
コンビニ型フィットネス「カーブス四條畷店」開設

2006
「医療モール併設型ドラッグ&調剤船場店」開設

2008
「地域医療連携室」新設
地域医療機関や福祉施設との深い連携を図るため地域医療連携室を新設し、在宅医療をスタート

2009
年間処方せん受付10万枚突破
老人ホームと連携した在宅医療に参画

2010
在宅配食サービス「ニコニコキッチン大東店」開設

2012
第1回健康いきいきウォーキング開催

2013
50店舗突破!

2016
調剤薬局併設ヘルスケアローソンオープン
全国初、介護相談機能を備え、調剤薬局を併設したヘルスケアローソン「ローソン アカカベ西鴻池二丁目店」

2015
外商事業スタート

2017
グループ会社(株)ツナガリキャリアを設立
人材紹介派遣業をスタート

2018
「健康経営優良法人2018」(ホワイト500)認定
「かがやき保育園」開園
EC事業スタート
高齢者施設への「移動販売」開始

2022
大阪・関西万博「TEAM EXPO2025」共創パートナーに登録

「RAINBOWLINKS VIETNAM」 設立
せんば心齋橋店オープン

2023
サテライト心齋橋オフィス開設
「RAINBOWLINKS CAMBODIA」設立
大阪・関西万博「大阪ヘルスケアパビリオン」に協賛

100店舗突破!

ドミナント展開 大阪府内 500店舗へ

ご挨拶 GREETING

暮らしと“つながる”
ドラッグストアを軸に
地域の健康インフラ構築を
目指して

代表取締役社長 皆川 友範



2024年1月、アカカベは創業70周年を迎えました。

アカカベは大阪北東部を中心に、生活に身近な存在であるドラッグストアという業態でドミナント展開を続けてきました。ただ出店エリアを広げるのではなく、地域に深く根ざすことでより強い“つながり”を築いていく。「地域と共に歩む企業」という信念のもと培った実績と地域からの信頼、さらに共に働く仲間たちの存在は、アカカベの財産となりました。

現在の日本は、少子高齢化という大きな問題に直面しています。

アカカベでは超高齢化社会を見据え、ドラッグストアを軸に医療・介護サービスといった高齢者を支えるインフラを構築してきました。今後さらに進んでいく社会課題に対応していくためにも、これまで築き上げてきた企業力を活かし、病気を未然に防ぐ「健康予防の促進」や子供たちの未来を見据えた保育園事業など、一人ひとりが元気であるため、みんなが暮らす街が元気であるために、様々な事業を通して、より強度な“健康インフラ”の構築に努めてまいります。

“誰もが健康に暮らせる街づくりに貢献すること”

これが私たちの夢であり目標です。今後、少子高齢化はますます進み、AIやIoTの進展によって便利になる反面、コミュニケーションが希薄になり、ストレス社会が一層広がることが予想されます。そのような社会や時代の変化の中でこそ、さまざまな地域の“つながり”を強めることで実現できることがあるはず。地域の皆さまが本当に必要としているニーズに応えることで、すべての人が健やかに暮らせる地域社会を実現する。そのためにも、アカカベはこれからもチャレンジを続けていきます。

会社概要

商号	株式会社アカカベ
所在地	本社 : 〒574-0003 大阪府大東市明美の里町1-71 心齋橋オフィス : 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場3-5-17 4階
設立	1968年1月
資本金	1000万円
代表者	代表取締役社長 皆川友範
売上高	290億円(2023年度)
従業員数	1947名(内パート及びアルバイト1344名) 2024年4月1日現在
事業内容	ドラッグストア、調剤薬局チェーンの経営 企業主導型保育園の経営 ヘルスケアローソンの運営 高齢者向け配食事業「ニコニコキッチン」の運営 体操教室「Curves(カーブス)」の運営